

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>	フランス語II A F2104 Intermediate French A				担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 多賀 茂			
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2024・前期		曜時限	月4		配当学年	2回生以上	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
<p>政治経済 フランスの政治や経済について、新聞や雑誌などの活字メディアやインターネットなどから豊富な情報を得、分析する能力を身につけることを目指す。主としてフランスの新聞を代表する『ル・モンド』から選んだ記事を熟読する。</p>									
[到達目標]									
上記の目的のために必要なフランス語の読解力とともに、フランスの政治や経済の状況について基本的な知識も習得する。									
[授業計画と内容]									
<p>新聞や雑誌などの活字メディアやインターネットなどから、その時々話題になっている記事や文章を取り上げ、一緒に読んでいく。担当箇所の予習と授業内容の復習が重要である。授業は以下のような予定で行う。また毎回課題を渡して、次の週にそれを提出させる。</p>									
<ol style="list-style-type: none"> 1)フランス社会の現状と問題について 2)4月上旬のル・モンド紙から 3)4月中旬のル・モンド紙から 4)4月下旬のル・モンド紙から 5)4月のまとめ 6)5月上旬のル・モンド紙から 7)5月中旬のル・モンド紙から 8)5月下旬のル・モンド紙から 9)5月のまとめ 10)6月上旬のル・モンド紙から 11)6月中旬のル・モンド紙から 12)6月下旬のル・モンド紙から 13)6月のまとめ 14)前期のまとめ 									
[履修要件]									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
----- フランス語II A F2104(2)へ続く -----									

フランス語II A F2104(2)

[成績評価の方法・観点]

評価の方法は、平常点（40パーセント）と期末テストによる。平常点としては、発表時の内容（翻訳、発音、問題の把握など）と課題を評価する。期末テスト（60パーセント）は、前期に学んだこと全体の理解度を判定する。到達目標に関しては、主にフランス語読解のための文法の知識とフランスの政治・経済に関わる基本的知識を獲得しているかどうかを重視する。

[教科書]

使用しない
プリントを配布する

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

予習：担当部分の準備、課題の翻訳
復習：自分が間違った点について理解を深めておく

[その他（オフィスアワー等）]